

## プロジェクトのねらい

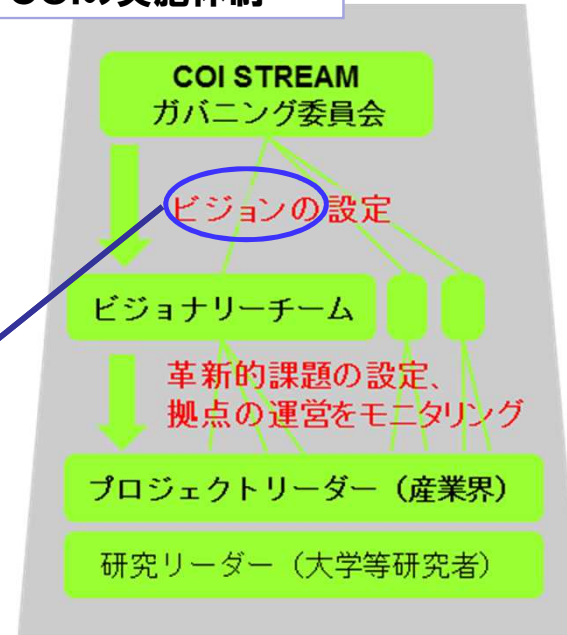
10年後、どのように「人が変わるべき」か、「社会が変わるべき」か、その目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型のチャレンジング・ハイリスクな研究開発を行う。国がリスクをとって、革新的であり、技術的成立が困難であるが、社会的・経済的インパクトが大きい革新的研究開発の成果と、規制改革やリスクマネー等を合わせて革新的なイノベーションを実現させる。

## 本事業のポイント

### 【ビジョン主導型の研究開発】

- ◆ 現在潜在している将来社会のニーズから導き出されるあるべき社会の姿、暮らしのあり方を設定し、このビジョンを基に10年後を見通した革新的な研究開発課題を特定。
- ◆ 高度専門チームによるプロジェクト運営等により、既存の概念を打破し、基礎研究段階から実用化を目指した産学連携によるアンダーワンルーフでの研究開発を集中的に支援。

## COIの実施体制



<Function>

ビジョン1 (Medical health, Mental health, Motivation, Sports, Food, Ties) ⇒ Happinessの実現

ビジョン2 (勤 ing thinking, Active thinking, Serendipity, Six senses) ⇒ 革新的思考方法

ビジョン3 ((Personalization, Resilience, Sustainability, Functionalization, Flexibility) - Waste) ⇒ 数世紀まちづくり

## (COI拠点への支援内容)

- 期間：最長9年度
- 拠点の研究開発費（JSTからの委託費）：拠点当たり年間最大10億円程度
- 拠点運営のための経費（文科省からの補助金）：拠点当たり年間1億円程度を予定